

# 目 次

## 特 集

### 日常生活を脅かす犯罪への取組み ..... 1

特集に当たって ..... 1

### 第1節 日常生活を脅かす犯罪の現状 ..... 2

第1項 国民の財産を脅かす犯罪の現状 ..... 2

(1) 振り込め詐欺（恐喝）の現状 ..... 2

コラム1 振り込め詐欺犯行グループの実態 ..... 9

コラム2 振り込め詐欺犯行グループの末路 ..... 9

コラム3 オレオレ詐欺にだまされる被害者の心理 ..... 11

コラム4 振り込め詐欺（恐喝）の被害に苦しむ被害者の声 ..... 11

(2) 悪質商法の現状 ..... 12

(3) ヤミ金融事犯の現状 ..... 16

(4) インターネットを利用した詐欺の現状 ..... 17

第2項 国民の生命・身体を脅かす犯罪の現状 ..... 18

(1) 食品・製品等に係る安全・安心を脅かす事犯の現状 ..... 18

(2) 保健衛生事犯の現状 ..... 21

### 第2節 日常生活を脅かす犯罪への取組み ..... 22

第1項 国民の財産を脅かす犯罪への取組み ..... 22

(1) 振り込め詐欺（恐喝）を撲滅するための取組み ..... 22

コラム5 振り込め詐欺対策に関する法律の制定及び改正 ..... 23

コラム6 金融機関の振り込め詐欺対策 ..... 29

コラム7 被害回復への取組み ..... 30

コラム8 「だまされた振り作戦」 ..... 31

コラム9 韓国及び台湾における振り込め詐欺（恐喝）の類似犯罪への対策 ..... 31

(2) 悪質商法への取組み ..... 32

コラム10 悪質商法の被害防止に向けた情報提供 ..... 33

コラム11 消費者庁の設置 ..... 33

(3) ヤミ金融事犯への取組み ..... 34

(4) インターネットを利用した詐欺への取組み ..... 35

コラム12 ID・パスワードの不正利用を防止するために ..... 35

第2項 国民の生命・身体を脅かす犯罪への取組み ..... 36

(1) 食品・製品等に係る安全・安心を脅かす事犯への取組み ..... 36

(2) 保健衛生事犯への取組み ..... 37

コラム13 消費生活侵害事犯対策ワーキングチームの設置	37
-----------------------------	----

第3節 今後の展望	38
-----------	----

第1項 関係機関・団体との連携	38
-----------------	----

(1) 犯行ツールの一掃	38
--------------	----

(2) 犯罪の追跡可能性の確保	39
-----------------	----

(3) 情報共有の強化等	39
--------------	----

第2項 日常生活を脅かす犯罪が発生しにくい社会をつくるために	39
--------------------------------	----

警察活動の最前線	40
----------	----

トピックス	41
-------	----

トピックスⅠ 「犯罪に強い社会の実現のための行動計画2008」について	42
-------------------------------------	----

(1) 犯罪対策閣僚会議の取組み	42
------------------	----

(2) 「犯罪に強い社会の実現のための行動計画2008」の策定	43
---------------------------------	----

トピックスⅡ 警察捜査における取調べをめぐる諸施策	44
---------------------------	----

(1) 警察における取調べの録音・録画の試行	44
------------------------	----

(2) 取調べの適正化	44
-------------	----

トピックスⅢ デジタルフォレンジックの強化	46
-----------------------	----

(1) デジタルフォレンジックの重要性	46
---------------------	----

(2) デジタルフォレンジックの強化に向けた警察の取組み	46
------------------------------	----

トピックスⅣ 大規模災害に対する警察の取組み	48
------------------------	----

(1) 広域緊急援助隊	48
-------------	----

(2) 大規模災害発生時等における警察活動	48
-----------------------	----

(3) 災害の発生に備えて	50
---------------	----

## 第1章

生活安全の確保と犯罪捜査活動	51
----------------	----

第1節 犯罪情勢とその対策	52
---------------	----

第1項 刑法犯	52
---------	----

(1) 刑法犯の認知・検挙状況	52
-----------------	----

(2) 刑法犯の被害状況	52
--------------	----

(3) 重要犯罪の認知・検挙状況	53
------------------	----

第2項 街頭犯罪・侵入犯罪	56
---------------	----

(1) 街頭犯罪・侵入犯罪の情勢	56
------------------	----

(2) 主な街頭犯罪の認知・検挙状況	57
--------------------	----

(3) 主な侵入犯罪の認知・検挙状況	59
(4) 街頭犯罪・侵入犯罪抑止総合対策	60
第3項 構造的な不正事案	62
(1) 政治・行政をめぐる不正事案	62
(2) 経済をめぐる不正事案	63
(3) 財務捜査体制の整備	63
第4項 通貨偽造犯罪	64
(1) 発見状況	64
(2) 特徴的傾向と対策	64
第5項 カード犯罪	65
(1) カード犯罪の認知・検挙状況	65
(2) 特徴的傾向と対策	65
第6項 知的財産権侵害事犯、環境事犯等	66
(1) 知的財産権侵害事犯	66
(2) 環境事犯	67
(3) 諸法令違反	68
第7項 サイバー犯罪	69
(1) サイバー犯罪の情勢	69
(2) サイバー犯罪の取締りの推進	71
(3) インターネット上の違法情報・有害情報対策	72
(4) サイバー犯罪等の防止に向けた取組み	73
コラム1 青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する 法律の制定	73
<b>第2節 犯罪の検挙と抑止のための基盤整備</b>	<b>74</b>
第1項 捜査体制の整備	74
(1) 組織・人員の効率的な運用と捜査員の増員・育成	74
(2) 初動捜査体制の整備、鑑識活動の強化等	74
(3) 広域捜査力の強化	74
(4) 国民からの情報提供の促進	75
(5) 検視体制の強化	75
第2項 科学技術の活用	76
(1) DNA型鑑定	76
(2) 指掌紋自動識別システム	76
(3) 三次元顔画像識別システム	76
(4) 自動車ナンバー自動読取システム	77
(5) プロファイリング	77
(6) 情報分析支援システムの構築	77
第3項 法務省との情報の共有	78

(1) 子ども対象・暴力的性犯罪に係る出所情報の共有	78
(2) 凶悪重大犯罪等に係る出所情報の共有	78
(3) 保護観察中に所在不明となった者の情報の共有	78
第4項 事件・事故への即応	79
(1) 110番通報の現状	79
(2) 通信指令システム	79
(3) 初動警察刷新強化の取組み	80
(4) パトカー及び警察用航空機・船舶の活動	81
(5) 鉄道警察隊の活動	81
第5項 交番・駐在所の活動	82
(1) パトロール、立番等	82
(2) 地域住民と連携した活動	83
(3) 交番機能の強化	83
(4) 遺失物の取扱い	83
<b>第3節 安全で安心な暮らしを守る施策</b>	<b>84</b>
第1項 女性を守る施策	84
(1) ストーカー事案への対応	84
(2) 配偶者からの暴力事案への対応	85
第2項 子どもの安全対策	86
(1) 子どもを犯罪から守るための取組み	86
<b>コラム2 子どもと女性を性犯罪等の被害から守るための体制の強化</b>	87
(2) 少年の福祉を害する犯罪への取組み	88
<b>コラム3 児童ポルノ対策に係る国際的動向</b>	88
(3) 児童虐待対策	89
(4) 少年の犯罪被害への対応	90
第3項 警察安全相談の充実強化	91
第4項 安全・安心なまちづくりの全国展開	92
(1) 犯罪対策閣僚会議と都市再生本部の連携	92
(2) 「安全・安心なまちづくり全国展開プラン」に基づく施策の推進	92
(3) 繁華街・歓楽街を再生するための総合対策の推進	93
第5項 地域社会との連携による治安回復への取組み	94
(1) 防犯ボランティア団体の活動	94
(2) 自主防犯活動に対する支援	94
(3) 犯罪情報や地域安全情報の提供	94
第6項 犯罪防止に配慮した環境設計	95
(1) 公共施設や住宅の安全基準の策定等	95
(2) 共同住宅や駐車場の防犯性能の認定・登録制度	95
(3) 街頭防犯カメラ等の整備	95

第7項	良好な生活環境の保持	96
(1)	風俗営業等の状況	96
(2)	売春事犯及び風俗関係事犯の現状	96
(3)	人身取引事犯に対する警察の取組み	97
(4)	銃砲の適正管理と危険物対策	98
第8項	生活安全産業の育成と活用	99
(1)	警備業の育成	99
(2)	古物商・質屋を通じた盗品の流通防止と被害回復	99
(3)	防犯設備関連業界との連携	99
(4)	探偵業に係る業務の適正化	99
<b>第4節</b>	<b>少年の非行防止と健全育成</b>	<b>100</b>
第1項	少年非行の概況	100
(1)	少年非行情勢	100
(2)	平成20年中の少年非行の主な特徴	101
	<b>コラム4 少年審判傍聴制度の導入について</b>	101
第2項	総合的な少年非行防止対策	102
(1)	少年サポートセンターの活動	102
(2)	学校その他関係機関との連携確保	103
(3)	少年警察ボランティアとの連携	103
(4)	少年事件対策	103
	<b>警察活動の最前線</b>	<b>104</b>

## 第2章

## 組織犯罪対策の推進 107

<b>第1節</b>	<b>暴力団対策</b>	<b>108</b>
第1項	暴力団情勢	108
(1)	暴力団構成員等の推移	108
(2)	暴力団の解散・壊滅	109
(3)	暴力団の指定	109
第2項	暴力団犯罪の取締り	110
(1)	検挙状況	110
(2)	資金獲得犯罪	110
(3)	対立抗争事件及び暴力団等によるとみられる銃器発砲事件	111
第3項	暴力団対策法の運用	112
第4項	民事介入暴力対策と暴力排除活動	113
(1)	行政対象暴力対策の推進	113
(2)	暴力団員を相手方とする民事訴訟等に係る支援	113

<b>第2節 薬物銃器対策</b> .....	114
第1項 薬物情勢.....	114
(1) 覚せい剤情勢.....	114
(2) 各種薬物事犯情勢.....	115
(3) 薬物犯罪組織の動向.....	116
(4) インターネット利用による薬物密売事犯.....	117
(5) 薬物密輸入事犯の現状.....	117
第2項 総合的な薬物対策.....	118
(1) 政府の薬物対策.....	118
<b>コラム1 「第三次薬物乱用防止五か年戦略」の策定</b> .....	118
(2) 警察の薬物対策.....	118
第3項 銃器情勢.....	120
(1) 銃器発砲事件の発生状況.....	120
(2) 銃器を使用した事件の認知状況.....	120
第4項 総合的な銃器対策.....	121
(1) 銃器の摘発.....	121
(2) 政府を挙げた諸対策の推進.....	122
(3) 国際的な銃器対策の推進.....	123
(4) 国民の理解と協力の確保.....	123
<b>コラム2 けん銃110番報奨制度</b> .....	123
<b>第3節 来日外国人犯罪対策</b> .....	124
第1項 来日外国人犯罪の情勢.....	124
(1) 全般的傾向.....	124
(2) 発生地域別検挙状況.....	125
(3) 国籍・地域別検挙状況.....	125
第2項 不法入国・不法滞在者対策.....	126
(1) 不法残留者、不法入国者及び不法上陸者等の状況.....	126
(2) 不法滞在者による犯罪.....	127
(3) 不法入国・不法滞在を助長する犯罪の状況.....	127
第3項 国際犯罪組織の動向.....	128
(1) 来日外国人犯罪の組織化の動向.....	128
(2) 国際犯罪組織の特徴.....	129
第4項 国際組織犯罪対策.....	130
(1) 国内関係機関との連携.....	130
(2) 外国治安機関等との連携.....	130
(3) 国外逃亡被疑者等の追跡.....	131

<b>第4節 犯罪収益対策</b> .....	132
第1項 犯罪収益移転防止法に基づく活動.....	132
(1) 特定事業者の拡大と法の適切な履行を確保するための措置.....	132
(2) 疑わしい取引の届出.....	132
第2項 マネー・ローンダリング事犯の検挙状況.....	133
第3項 犯罪収益のはく奪.....	134
(1) 没収・追徴の状況.....	134
(2) 起訴前の没収保全.....	134
第4項 国際連携.....	135
(1) FATFの活動内容と警察庁の参画状況.....	135
(2) APGの活動内容と警察庁の参画状況.....	135
(3) 外国FIUとの情報交換.....	135
<b>警察活動の最前線</b> .....	136

### 第3章

## 安全かつ快適な交通の確保 ..... 137

<b>第1節 平成20年の交通情勢</b> .....	138
(1) 交通事故の発生状況.....	138
(2) 近年死者数が減少している理由.....	139
<b>第2節 飲酒運転の根絶に向けた警察の取組み</b> .....	140
(1) 飲酒運転による交通事故の発生状況.....	140
(2) 「飲酒運転を許さない社会環境づくり」の取組み.....	140
(3) 飲酒運転の取締りの強化.....	140
<b>第3節 自転車の安全利用の促進</b> .....	141
(1) 自転車に関連する交通事故の発生状況.....	141
(2) 自転車通行環境の整備.....	141
(3) 自転車安全教育の推進.....	141
(4) 自転車利用者の交通違反に対する指導取締りの強化.....	141
<b>第4節 交通安全教育と交通安全活動</b> .....	142
(1) 交通安全教育.....	142
(2) 交通安全活動.....	142
<b>コラム1 シートベルト・チャイルドシートの着用・使用の徹底</b> .....	143
<b>第5節 運転者教育</b> .....	144
(1) 運転者教育の体系.....	144
(2) 運転免許を受けようとする者に対する教育の充実.....	144

(3) 運転免許取得後の教育の充実	145
(4) 高齢運転者対策の充実	146
<b>第6節 運転者施策</b>	<b>147</b>
(1) 運転者の危険性に応じた行政処分の実施	147
(2) 運転免許取得希望者等の利便性の向上	147
(3) 国際化への対応	147
(4) 運転免許証のICカード化	147
<b>第7節 安全・安心な交通環境の整備</b>	<b>148</b>
(1) 交通安全施設等整備事業の推進	148
(2) 交通管制システムの整備	148
(3) 交通管理等による環境対策	149
<b>第8節 道路交通のIT化</b>	<b>150</b>
(1) 警察によるITS（高度道路交通システム）	150
(2) ITSに関する国際協力の推進	150
(3) 警察による交通情報提供	151
<b>コラム2 官民連携した安全運転支援システムの大規模実証実験</b>	151
<b>第9節 道路交通環境の整備による歩行者等の安全通行の確保</b>	<b>152</b>
(1) 歩行者等の安全通行の確保	152
<b>第10節 総合的な駐車対策による都市の再生</b>	<b>153</b>
(1) 違法駐車の実況	153
(2) 駐車対策の推進	153
<b>第11節 交通指導取締り</b>	<b>154</b>
(1) 悪質性・危険性・迷惑性の高い運転行為への対策の強化	154
(2) 使用者等の背後責任追及等	154
<b>第12節 総合的な暴走族対策の推進</b>	<b>155</b>
(1) 暴走族の実態と動向	155
(2) 暴走族の取締り及び関係機関と連携した諸対策の推進	155
<b>第13節 交通事故事件捜査</b>	<b>156</b>
(1) 交通事故事件の検挙状況	156
(2) 適正な交通事故事件捜査の推進	156
(3) 交通事故事件捜査の科学化・合理化	157
(4) 交通事故被害者等の心情に配慮した支援の推進	157



第14節 高速道路における交通警察活動	158
(1) 高速道路ネットワークと交通事故の現状	158
(2) 高速道路における交通の安全と円滑の確保	158
第15節 自動車運転代行業	159
(1) 自動車運転代行業の現状	159
(2) 自動車運転代行業の適正化	159
(3) 飲酒運転根絶の受け皿としての運転代行サービスの普及促進	159
警察活動の最前線	160

## 第4章

## 公安の維持と災害対策 161

第1節 国際テロ情勢	162
(1) イスラム過激派等	162
(2) 我が国に対するテロの脅威	162
(3) 日本赤軍と「よど号」グループ	163
(4) 北朝鮮	163
第2節 国際テロ対策	165
(1) テロの未然防止対策の推進	165
(2) テロへの対処体制の強化	166
第3節 武力攻撃事態等への対処	168
(1) 武力攻撃事態等における国民保護措置等	168
(2) 国民保護訓練への参加	168
第4節 サイバーテロ対策	169
(1) サイバーテロ対策に係る体制	169
(2) サイバーテロ対策に係る取組み	169
第5節 対日有害活動の動向と対策	170
(1) 北朝鮮による対日諸工作	170
コラム 北朝鮮によるミサイル発射	171
(2) 中国による対日諸工作	171
(3) ロシアによる対日諸工作	171
(4) 大量破壊兵器関連物資等の不正輸出	172
第6節 オウム真理教の動向と対策	173
(1) オウム真理教の動向	173

(2) オウム真理教対策の推進	173
<b>第7節 右翼の動向と対策</b>	<b>174</b>
(1) 右翼の動向	174
(2) 右翼対策の推進	175
<b>第8節 極左暴力集団の動向と対策</b>	<b>176</b>
(1) 極左暴力集団の動向	176
(2) 極左暴力集団対策の推進	177
<b>第9節 日本共産党等の動向</b>	<b>178</b>
(1) 日本共産党の動向	178
(2) 全国労働組合総連合の動向	178
<b>第10節 大衆運動の動向</b>	<b>179</b>
(1) 平和運動等	179
(2) 反原発運動	179
(3) 海外から波及した過激な大衆運動	179
<b>第11節 自然災害等への対処</b>	<b>180</b>
(1) 自然災害の発生状況と警察活動	180
(2) 新型インフルエンザ対策	181
<b>第12節 警備実施</b>	<b>182</b>
(1) 警衛・警護警備	182
(2) 機動隊の活動	183
(3) 雑踏警備	183
<b>警察活動の最前線</b>	<b>184</b>

## 第5章

### 公安委員会制度と警察活動の支え 185

<b>第1節 警察の組織</b>	<b>186</b>
(1) 公安委員会制度	186
(2) 国の警察組織	186
(3) 都道府県の警察組織	187
<b>第2節 公安委員会の活動</b>	<b>188</b>
(1) 国家公安委員会	188
(2) 都道府県公安委員会	189
(3) 公安委員会相互間の連絡	189

<b>第3節 管区警察局の活動</b> .....	190
(1) 管区警察局の役割.....	190
(2) 管区警察局の主な業務.....	190
<b>第4節 警察の体制</b> .....	192
(1) 定員.....	192
(2) 警察力強化のための取組み.....	192
(3) 女性職員の活躍.....	193
(4) 精強な第一線警察の構築.....	193
(5) 教育訓練.....	194
(6) 警察官の殉職・受傷.....	194
<b>第5節 警察の予算と装備</b> .....	195
(1) 警察の予算.....	195
(2) 警察の装備.....	195
<b>第6節 警察の情報通信</b> .....	196
(1) 警察活動を支える警察情報通信.....	196
(2) 機動警察通信隊の活動.....	197
<b>コラム1 国際機動警察通信要員の活動</b> .....	197
<b>第7節 適正な警察活動</b> .....	198
(1) 警察改革の推進.....	198
(2) 適正な予算執行の確保.....	199
(3) 監察.....	200
(4) 苦情の適正な処理.....	200
(5) 情報管理の徹底.....	201
<b>第8節 国民に開かれた警察活動を目指して</b> .....	202
(1) 警察署協議会.....	202
(2) 情報公開.....	203
(3) 個人情報保護.....	203
(4) 政策評価.....	203
<b>第9節 警察における被害者支援</b> .....	204
(1) 基本施策.....	204
(2) 被害者支援連絡協議会の活動.....	204
(3) 民間の被害者支援団体との連携.....	204
(4) 犯罪被害給付制度.....	205
<b>コラム2 犯罪被害者等の支援に関する指針の策定</b> .....	205

(5) 被害者の特性に応じた施策	206
コラム3 被害者参加制度	206
<b>第10節 国際社会における日本警察の活動</b>	<b>207</b>
(1) 国際協力の推進	207
(2) 国際的連携の強化	208
<b>第11節 留置施設の管理運営</b>	<b>210</b>
(1) 留置施設の管理運営	210
(2) 被留置者の収容状況	211
<b>第12節 シンクタンクの活動</b>	<b>212</b>
(1) 警察政策研究センター	212
(2) 警察情報通信研究センター	213
(3) 科学警察研究所	213
<b>警察活動の最前線</b>	<b>214</b>

<b>資料編</b>	<b>215</b>
1 平成20年中の組織改正と法令の制定	216
2 平成20年中の主な出来事	217